



理事長コラム
こぶしの会
10周年を迎えて①

就労移行支援 すたあと
余暇を共に過ごす喜び…

就労継続B型 ここに
新しい事業が始まりました

居宅支援
みんなでナマステ～

仲間自治会
こっから講座

生活介護 パン工房
新世界に行く

こっからの商品が買えるお店
岡谷病院

マッケンジー・ソープ展報告
トピックス

東北大震災募金のお願い
ご寄付いただきました

編集後記



Column

こぶしの会10周年を迎えて（その1）

社会福祉法人こぶしの会 理事長 藤井 正紀

社会福祉法人こぶしの会が設立されたのが、2001年10月9日で、その6ヶ月後の2002年4月1日がこっからの開所記念日となります。しかしこの法人化の運動はもっと以前から行われていました。前号で「こぶしの会」や「こっから」等の名前の由来について書きましたので、今回は「こっから」開所以前の取り組みやエピソードなどを書いておきます。

法人化を決めたのが、1998年5月で、その準備会を立ち上げたのがその翌年でした。この準備会は、こぶしの会代表、呼びかけ人代表、「かすが」「のぞみの家」両作業所所長、両家族会代表 関係者らの16名で構成され、約5千万円の資金集め、土地探し、施設や仕事内容の検討などで週1回の会議を開きました。

土地さがしについて、約1年間にわたり、8箇所の土地を検討しましたが、その最後の土地が現施設の場所で、私たちの予算では少し足りませんでした。設計事務所の社長の、「この土地は良い顔をしている」という言葉を信じて、契約することになりました。それが1999年の8月で、予算の制約で当初400坪を、後に130坪を購入することになりました。ですから当初の施設入り口はふゅーちゃー側にあります。

施設内容と仕事の選択には多くの意見が寄せられ、最後まで決まりませんでした。意見が分かれたのは施設の規模と仕事内容でしたが、規模は当初から余

り大規模なものではなく中規模でということで「30名の授産施設」とすんなりと決まりました。

しかし仲間の側から「エレベーターとお店がある施設にしてほしい」との強い要望が出され、喫茶とパンをやることになりましたが、仲間が本当にやりたかったのは「ケーキ屋さん」で、社会の中でお客さんと接する仕事が夢のようでした。それまで作業所の仕事は下請けの内職中心で、部屋の中で机に座ってやるのが日課で、時たま行方外でのバザー等を大変楽しみしていたものです。また仕事内容も障害者に合ったものということで中、小規模の部屋を多く作り、障害にあった仕事をめざすことにしました。その当時、予算上の関係で大きな作業場を作り全員で仕事をするというスタイルが多いなか、珍しい存在でした。また自傷行為のある仲間のために壁に工夫をすることなど決めました。エレベーターの要望は、平屋建てのため実現しませんでした。

最後に法人化の申請のための仕事の問題です。市役所から、申請は多岐にわたり専門的であるため、素人では難しく、コンサルタントに依頼した方が良いとの指摘を受けました。しかし、コンサルタントに使う資金で指導員（梅田玲輔氏）を雇い、現施設長の古木一夫氏に申請事務を手伝ってもらう体制をとり、当時藤井が勤めていた小学校の校長の理解と協力を得て、学校で印刷やコピーをさせてもらいながら自分たちだけで事務処理に当たったことが懐かしく思い出されます。

（次号に続く）

Column

前回のこぶし通信でソファ寄贈のお願いをしたところ、Kさんから素敵な2人がけのソファを頂きました。

ありがとうございました。面談や仲間のコーヒータイムなど大いに活用し「なんか、落ち着きます」と仲間からは大好評です。

新しい仲間を迎えたすたあとでは親睦を深めるため、休日にちょっとしたお出かけをしたり、お弁当を持って護国神社へお花見に行ったり、仕事以外のお楽しみを取り入れました。先日は、家族会の皆様からつながり祭でのジュース販売をしてみませんかとお誘いいただき貴重な体験ができました。余暇を共に過ごせる喜びは仕事への活力になり、つながりが深まることで安心感や所属意識が増します。そんな心のよりどころをたくさん作っていきたいと思います。これからは、新しい事業所「ここに」と共に休日もどんどん出かけていく予定です。

余暇を共に過ごせる喜び…



就労継続B型

work continuance B type

ここに

新しい事業が始まりました！

就労継続支援B型事業所「ここに」が、6月1日（水）に開所しました。このハレの日に天気は雨。会場が狭いため、来賓の方が肩を寄せ合っでの開所式でしたが、皆さんからたくさんのお祝いメッセージをいただき、なんだか心温まるいい雰囲気での式でした。

「ここに」の所在する地域には、近隣に生鮮品を買える店舗がなく、また高齢化が進んでおり、地域の方は日々の買い物にはご苦労をなさっているのご意見をお聞きし、「ここに」では少しでも地域の方のお役に立ちたいと考えました。そして事業として近隣の農家から野菜を仕入れて地域の方向けに販売を行うことにしました。また、野菜だけでなくこっからのパンや豆腐、他施設の商品も一部販売します。また、近日中に保健所の許可を得て喫茶事業や食品加工業も行う予定です。「ここに」の建物が元々お寿司屋だったこともあり、掘りごたつや座敷があり、これらを有効に活用して、地域の方が集えるような場所にしたいと思っております。また、更なる地域貢献の一環として、地域の清掃活動にも参加しています。

他にも、コンフィチュール（ジャム）を造っておられる事業所と連携し、その素材となる果物の下処理と仕入れ販売も行っております。

ちなみに、「ここに」という名前の由来ですが、地域の方も仲間もまさに「ここに」集い、買い物をし、語らい、働き…という色々な役割を担える社会資源でありたい、そんな想いから「ここに」と名付けました。この初心をいつまでも忘れず、地域の方と仲間たちと共に歩んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りします。





ひまわりがスタートしたのが、2004年1月。

初期のころからいる仲間にとっては、8年目となる2011年が始まりました。そして、1番新しく入ってきたふたりも、4年目となります。

時が経つことのはやさと同時に、日々の積み重ねの大切さも感じます。今年、こぶしの会の法人化 10周年記念ということもあり、ケアホームも、また新しくいろんなことに挑戦できたらと思っています。



みんなが『クリスマス〜』

ぐうぐうハウスと、一緒にインド料理を食べに行ってきました。インド人の店員さんに食べ方などを教えてもらい、カレーやナン、チキンなどを食べました。思っていたよりも、辛くなくて、おいしかったです。



なかま自治会

仲間自治会では、2月に1年を通して開かれていた仲間向け勉強会の「こっから講座2010」のまとめの会が開かれました。

こっから講座2010とは仲間向けの学習会で「権利とは?」「選挙に行こう!」「夢を語ろう!」「自立とは?」「お金を使おう!」といった5つのテーマを2ヶ月に1回理事長や施設長、こっから職員、居宅スタッフを講師に迎えてテーマについて学習をしました。講座と言っても毎回堅苦しいものではなく、楽しみながらわかりやすく勉強し、言いたいこと、疑問に思うことなどは気軽に発言でき、仲間同士での意見交流がしやすいものでした。

まとめでは1年間学習をしてきての感想発表会になりました。感想だけではなく、自分の好きなおところ、苦手なおところ、頑張ってみたいこと、これからチャレンジしてみたいこと、将来の夢、10年後の自分といったものもあわせての発表でした。

「将来は本格的な喫茶店で働きたいです。」「好きな人ができたら一緒に住宅地に住んで、僕が朝食を作ってあげたいです。」「夢は、洗濯物をたたむことです。」「免許を取って車に乗りたい。子どものお父さんになり

たい。」「人に優しくして明るさを忘れないことが僕の良いところだと思います。」「犬を飼いたい。お金もほしい。結婚もしたい。こっから講座はちょっと難しかったけど勉強になりました。」など素直な意見がたくさん出ました。

「仕事」や「今現在していること」についてはイメージしやすいようですが「自分のこと」となるとなかなか難しいようで…。今まで、仲間自治会でも深く自分を見つめるという機会があまりなかったので最後のまとめで「自分について」一人ひとりがじっくり考える時間を取ることができてよかったと思います。またそういった時間を、これからの仲間自治会でも大切にしていきたいと思いました。



パン工房 新世界へ行く!



4月1日 春休みということもあり、思い切ってパン作業を休んでパンと喫茶の仲間、職員で天王寺動物園に行きました。JR奈良集合。電車でのお出かけです。自分達で切符を買い、一路どうぶつえんへ!

その後は、じゃんじゃん横丁をぶらぶら。昼食もそこで食べ通天閣にも上りました。以下は皆の感想です

◆ISさん…らくだや白熊が行ったり来たり、アライ熊もかわいかった。狼の種類が多かった。ヒレカツ定食を食べ、通天閣へ。

◆NMさん…オリの中に猫もいた。コアラもいて、象が大きかった。トンカツ定食を食べ通天閣へ、景色が良く見えた。

◆TSさん…楽しかった。アシカ、オットセイが泳いでいた。ライオン寝てて、コアラも木の上で寝てて。通天閣高かった。よく見えた。

◆SMさん…コアラ抱っこしたかった。フラミンゴが泳いでた。狼強そう、赤頭巾ちゃんの敵や。通天閣から大阪ドーム、生駒山が見えた。

◆KMさん…通天閣は、高いところ嫌いやからMHさんと一緒に下にいた。豪華にいろいろ注文し腹いっぱい。

◆YYさん…山猫がライオンみたいに怖かった。カンガルーのポケットから赤ちゃんが見えたような…横丁でトンカツ食べ、帰りに喫茶店で急いでお茶して帰った。また違う所にも行きたい。

◆MHさん…ペリカンとアザラシにえさをあげようとしたら他の鳥が横取りに来た。コンドルをはじめて見て、ハゲタカよりとても大きかった。狼ステキ。通天閣上らなかつた。ハンバーグ定食おいしかった。

◆MAさん…??

買える
5
こっからの商品が 5 お店を紹介します

おかたに病院 売店



住 所/〒630-8141 奈良市南京終町1-25-1
tel:0742-63-7700

こっから商品の販売日時/毎週月曜日と木曜日

11時30分~17時

ホームページ/<http://www.okatani.or.jp/hp/index.html>

今回ご紹介する「こっからの商品が買えるお店」は、おかたに病院の院内にある売店さんです。

無認可の共同作業所時代から障害のある仲間の健康診断や緊急時の対応などで支えていただき、現在もこっからの指定病院として、健康診断や区分認定で大変お世話になっています。

週に2日間ですが毎回30個ほどの食パンや菓子パンを販売し、ここでも食パン目当てのリピーターさんが仲間の販売を楽しみに待っていてくださるそうです。

配達でお会いしたときには、頑張る仲間には是非お声をかけてくださいね。

※28号でご紹介した「さくら倶楽部(大和郡山市)」での販売は、昨年12月で終了いたしました。



とくに忘れていた心の奥の何かが あたたかくなりました (来場者アンケートより)

こぶしの会10周年記念事業の第1弾として4月6日より11日間に渡って開催しました「マッケンジー・ソープの世界展」は関西一円から1,400名を超える方々にお越しいただき盛況のうちに終えることが出来ました。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。



今回の絵画展は、直前に東日本大震災が発生し、全国各地でイベントが中止されるという状況の中での開催となりました。また原発事故によって外国の人達がどんどん日本を離れていく中で、今回の企画の目玉であるソープさんの来日がいつキャンセルになってしまうかと実は不安でいっぱいでした。

そんな心配をよそにソープさんは約束どおり奈良に来てくれました。実際、周囲の人たちからは日本に行く事を大反対されたそうですが、「こんな時だからこそ日本を応援したい」との思いで来日を決意してくれたそうです。



ここからでの仲間たちとの交流、奈良市長への表敬訪問、東大寺大仏殿の見学、発達障害の子どもたちとのワークショップ、そしてギャラリートーク&サイン会……。強行日程の2日間でしたが、ソープさんの笑顔と熱い熱いメッセージに誰もが心を揺さぶられ勇気づけられたのでした。

最終的には、ご来場の皆様に多くの作品をご購入いただき、被災された障害のある人達への支援金など30万円を寄付させていただくことが出来ました。本当にご協力ありがとうございました。

社会福祉法人 こぶしの会さま 設立10周年おめでとうございます。

私達は、発達障害児・者親の会「バンジー」と申します。
この度、こぶしの会設立10周年記念行事「マッケンジー・ソープの世界展」に協力させていただきありがとうございました。

また、絵画展のワークショップには「バンジー」の会の子ども達が、多数参加させていただきました。皆「楽しかった」「描いた絵を褒めてもらった」「外国の人と話ができた」など大変喜んでおりました。日頃、どちらかと言えば褒められる機会が少ない子ども達にとって、自信につながる良い経験だったようです。

子ども達がマッケンジー・ソープ画伯のエネルギッシュで暖かな人柄に魅せられ、絵を描く世界にどんどん引き込まれ集中する姿には感動さえ覚えました。なかなか経験できない貴重な体験ができたと感謝しております。

私自身は、こぶしの会さまのイベントに対する真摯な姿を目の当たりし、また皆様の団結力に感心させられ、学ばせていただくことが多くありました。

今後とも、連携させていただき、ご指導賜りたいと思います。

これからの、こぶしの会さまのご発展と、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



奈良LD親の会 バンジー

第34次きょうされん国会請願署名へのご協力ありがとうございました。



「障害者権利条約、それは国際ルール…」を表題に、半世紀遅れの制度を今こそ世界水準にとり組みました、きょうされん署名が今国会に提出されました。全国で110万筆を超え、奈良でも10828筆、カンパ450,015円を集めました。5月26日には、真新しくなった国会議員会館に320名の請願団が全国から集まり、すべての国会議員720名を回りました。奈良からはすたあとの利用者澤本武史さん、こぶしの会職員の島、小針が前日のきょうされん総会から参加し、奈良選出9名の議員を訪問しました。以下、澤本さんの感想です。

「初めて新幹線に乗りましたが、体調が悪くなくて、ほとんど寝ていました。でも、電車が止まるたびに駅の名前を聞くと「もう、こんなところまで来たのか。」とその速さにびっくりしました。総会では、きょうされんの歴史や東日本大震災の話がありました。その中で、避難所に行けない障がい者の人が野宿しているという話を聞きました。その他にも、これからどうしていこうという話を聞いていて、みんなの絆や助け合う気持ち、そして団結する力を強く感じました。(被災地からの特別報告をしている方を見て)大変な時になぜ笑顔でいられるのだろうかとも思いました。その姿や話を聞いて、僕も頑張ろうという気持ちが湧いてきました。最後に藤井さん(常務理事)の話を聞いて、難しくよくわからなかったけど、こんなふうにしていきたいという強い思いは感じました。夜は、(同行した)4人で韓国料理を食べに行きました。お酒も飲んで、楽しい時間を過ごすことができました。ホテルで一人になると、緊張から解き放たれて気絶するように眠ってしまいました。翌日、議員会館で集まって話を聞いた後、署名を持って、高市早苗議員、中村哲治議員と、大西孝典議員の秘書に会い、(懇談をし)署名を直接渡しました。署名の重さを感じました。今回いろいろな所に行き行って感じたことは、ふだん表には見えてこないみんなの頑張りがみえたことがとてもよかったし、勉強になりました」

トピックス



地域の方とケアホームの仲間が毎月公園掃除をしています。



アジア福祉教育財団の皆さんが施設見学に来られました。



今年もたくさんの願い事を飾りました。



就労継続支援B型事業所「ここに」の開所式がありました。



こっから辞令式。辞令書授受と共に仲間たちの力強い決意発表がありました。



つながり祭に行ってきました。



東日本大震災支援活動報告と支援金ご協力のお願い

3月11日に発生しました東日本大震災から、早4ヶ月以上が経過しました。この間こぶしの会ではイベントや街頭での支援金活動、「JDF被災地障がい者支援センターふくしま」への人員派遣等を行ってきました。

私たちが支援活動（戸別訪問調査等）を行った福島県南相馬市では原発事故の影響で未だ復興のスタートラインにさえ立てない状況の中にあります。それでも避難所生活が困難で自宅に戻れない仲間（障害者）や家族のために、地元の施設では少ないスタッフだけで必死で事業を再開しています。今後の復興に向けて、人的にも財政的にも益々多くの支えが必要です。こぶしの会としても長期にわたる支援活動を行っていききたいと思いません。

現在、こぶしの会では支援金へのご協力を呼びかけています。集まったお金は「きょうされん自然災害支援基金」を通じて被災地の障害のある人やその家族、作業所や施設へ届けます。みなさまの支援・ご協力をよろしくお願い致します。

郵便振替

□ 座名 こぶし後援会

□ 口座番号 01060-6-68182

※通信欄に「震災支援金」とご記入ください。



寄贈



<フードドライブ>

女性の方だけを対象とするフィットネスクラブのカーブス押熊店様より、会員の皆さんから集めてくださった日用品や食材品をご寄付いただきました。

ケアホームの利用者さんを中心に大切にに使わせて頂きます。皆さん本当にありがとうございました！！

<NHK歳末たすけあい義援金>

社会福祉法人 奈良県共同募金会様から、「NHK歳末たすけあい義援金助成金」を受け、とうふ包装機、とうふの型枠、ブレンダーを購入させていただきました。作業に従事できる仲間が増え、正確に作業を行うことができます。大切に利用させていただきます。本当にありがとうございました。

編集後記

この6月から念願であった就労継続支援B型事業所「ここに」を、こっからから車で数分という場所で開始することができました。開設時には地域の方々へ快く受け入れて頂き、開所式や内覧会にも大勢の方にお越しいただきました。開所前から期待の声をたくさん頂き、皆様の支えの中でオープンできたことを心から感謝しお礼申し上げます。

ありがとうございました。また、これにともない多機能型事業所であった「こっから」は生活介護の単独事業に、就労移行支援「すたぁと」は「ここに」との多機能型事業所に移行しました。これで日中支援はあらゆるニーズの受け皿を用意することが可能となりました。これからも仲間の願いをまん中にしながら「こぶしの会」らしい活動を地域の中で展開していきます。引き続きのご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

こちらも
ご覧ください

<http://kokkara.jp/>

- ・こっからネットショップ
- ・こっから活動ブログ
- ・こっからニュースブログもお楽しみ下さい。